

企業を育て、
地域を伸ばす
商工会議所

熊野

2024年
12月号
No.449

発行 熊野商工会議所
〒519-4323

三重県熊野市木本町171番地

TEL0597-89-3435 FAX0597-89-3436

ホームページ

<http://www.kumano-cci.com/>



現在、熊野商工会議所1階ロビーにて、
女性部による陶芸作品を展示しております。

熊野商工会議所女性部 『私たちの陶芸作品展』



TOPICS

- 熊野市、熊野市議会への要望活動について……………②
- 令和6年度事業所訪問について……………④
- 第3回熊野ビジネスプランコンテストについて…②
- 熊野商工会議所 年末年始休業のお知らせ…④

熊野市、熊野市議会への支援要望活動

11月25日(月)、熊野市長に対して商工業の振興等に関する要望活動を行いました。

市からは、市長、商工・観光スポーツ課、建設課が出席し、商工会議所か(写真右から)河上市長、榎本会頭らは、会頭、副会頭、専務理事、各部部长、事務局長が出席しました。

榎本会頭は「市におきましても数多くの施策を推進していただいているため、財政的にも大変厳しい状況にあるとは思いますが、令和7年度の熊野市の施策、予算編成において、市内商工業の振興のため特段のご配慮を賜りますよう、お願い申し上げます。」と述べ、河上市長に支援を要望しました。

要望に対して市長は、「今日から本格的に新規事業のヒアリングを始めています。予算編成が本格化するタイミングになっており、ご意見を聞かせていただき必要な対策があればできる限り対策を行っていきたい。」と述べました。

各部部长と市長が意見交換を行い、会員の皆様からいただいた意見を市長に要望しました。

市長からは、部部长からの要望にひとつひとつ丁寧に答えていただき「皆様の意見で気づかせてもらった事が多くありました。参考にさせていただきます。」と述べられました。

11月28日(木)には、熊野市議会濱議長に対して、要望への支援を求めました。



(写真右から) 大崎副会頭、榎本会頭、濱議長、松田副議長

第3回熊野ビジネスプランコンテストを開催

11月14日(木)、熊野商工会議所主催のビジネスプランコンテストが開催されました。このコンテストは、優れたビジネスプランを掘り起こして支援することで、創業の促進や新規事業の立ち上げを図り、地域経済の活性化を推進することを目的としています。

今回、ビジネスプランコンテストでフューチャー賞を受賞したのは、事業所名「mujo(ムジョ)」の伊東由貴さんです。伊東さんは、昨年12月にオリジナルブランドのオンラインショップを立ち上げ、今年4月には熊野市記念通り商店街振興組合のチャレンジショップ制度を活

用して店舗をオープンしました。

受賞したビジネスプランのテーマは「オリジナルリネンウォーターで熊野の香りを全国に広める」です。

今回の取り組みでは、熊野市の特産品「新姫」の精油を活用し、熊野古道の水や自然素材を使用して、衣類や寝具、車内などのさまざまなシーンで、年齢・性別を問わず幅広く使えるオリジナルのリネンウォーターを開発します。この商品は、熊野市の風景を感じさせる香りが特徴です。

今後は、クマノザクラや尾鷲ヒノキを使用した新商品の開発も視野に入れ、熊野市の魅力を全国に発信していく予定です。「香りが熊野を知るきっかけになればうれしい」と語る伊東さんは、新商品の開発や販路拡大に意欲を見せ、地域とともに成長するビジネスを目指しています。

mujoについてはこちら▲



リネンウォーターとは、布製品への香り付けができるスプレーです。衣類に限らず、寝具・ソファ・カーテン・車のシートなど、普段洗濯ができないものにも使用できます。



運輸交通業部会が清掃活動に参加

11月6日(水)に地域の美化と部会員間の交流を深めるため、三重県トラック協会が開催している清掃活動に参加し、山崎運動公園付近の通学路の道路清掃を行いました。

三重交通(株)南紀営業所、三重いすゞ自動車(株)熊野営業所、熊野自工(街)、南郷運輸(街)、牟婁合同運送(街)、クシヤ板金塗装の事業所の皆様に参加していただきました。

令和6年度納税表彰式

11月12日(火)、令和6年度納税表彰式が尾鷲税務署で開催されました。

熊野青色申告会の伊東佳代子副会長が紀州税務推進協議会長表彰を受賞し、授賞式に出席しました。



(写真右から) 尾鷲税務署 小野署長、伊東佳代子副会長、紀州青色申告会連合会 北村会長、事務局

熊野市

一口経済

10月

素 材 ■ 素材取扱高 1,384.460㎡ (前年同月対比 69.8% 前月対比 81.3%)
2,330万2,416円 (前年同月対比 62.5% 前月対比 87.3%)

青年部通信

熊野こどもだいがっこうを開催

令和6年11月2日(土)~4日(月)、熊野市内で熊野こどもだいがっこうが開催されました。

熊野のことや暮らしを体験しながら深く知り、子供と一緒に未来の熊野を作る機会を提供することを目的に熊野商工会議所青年部と三重大学、近畿大学、早稲田大学など熊野地域で活動してきた大学が連携して実施しました。

初日は早稲田大学が担当。熊野原木市場でセーザイゲームを実施しました。ゲームを通して子供達が製材業の経営を疑似体験しました。

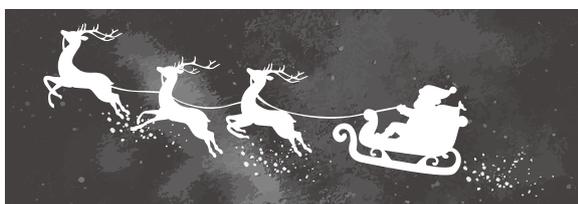
2日目は三重大学が担当。予定していた定置網体験が台風の影響でできなかったため、遊木漁港の魚市場にてセリの見学や魚の血抜き体験を行いました。その後、磯崎漁港に移動し、漁師から熊野の漁業の説明を受けました。またこの日は畑辰商店の協力で干物作り体験や、巨大地震について学習しました。

最終日は近畿大学が担当。神川町の旧神上中学校で実施されました。大工道具の使い方を練習し、熊野杉で写真立てを作りました。その後、本物の木材を使用して二階建ての小屋づくりを体験しました。

最後にとんがり帽子を被っての卒業式を行い、一人ひとりに桧の板を彫り込んだ終了証が手渡されました。



《卒業式集合写真》



女性部だより

松阪商工会議所女性会 創立10周年記念式典

11月2日(土)、華王殿(松阪市高町)において松阪商工会議所女性会創立10周年記念式典が開催されました。熊野商工会議所女性部からは、久保勝代副会長、三角田留美副会長、事務局の3名での参加となりました。

10周年記念式典



《松阪商工会議所女性会 藤谷会長の挨拶の様子》

第56回全国商工会議所 女性会連合会滋賀全国大会

11月7日(木)~8日(金)、「第56回全国商工会議所女性会連合会滋賀全国大会」が開催されました。熊野商工会議所女性部からは、久保勝代副会長、三角田留美副会長、事務局の3名での参加となりました。



《全国大会の様子》

陶芸体験教室の作品を展示

10月17日(木)・18日(金)、育生町『童心窯』にて、同窯 橋詰洋司氏の指導のもと、陶芸体験を行いました。両日合計8名の参加がありました。

11月10日(日)に窯出し作業が行われ、焼き上がった作品はどれも素敵な作品に仕上がりました。

今年も熊野商工会議所ロビーにて作品展示会を開催しました。

